

物性談話会 開催記録

回数	日付	題目	講演者	講演者所属
1	S38. 6.25	金属の高速成型加工	井上 稔	新三菱重工・名古屋航空機
2	S38. 7. 4	金属薄膜内のエネルギー損失	渡辺 宏	日立中央研究所
3	S38. 9.20	電子銃	上垣外 修己	名古屋大学
4	S38.10.22	鉄の降伏点	武内 朋之	金属材料技術研究所
5	S39.11.15	イオン結晶の格子欠陥	坂元 正義	名古屋工業大学
6	S38.11.29	半導体歪計	五十嵐伊勢美	豊田理化学研究所
7	S38.12.13	結晶成長の電子顕微鏡映画による研究	紀本 和男	名古屋大学
8	S39. 1.24	統計力学と不可逆過程の理論	中野 藤生	名古屋大学
9	S39. 2.21	析出の新理論	藤田 英一	大阪大学
10	S39. 3. 5	フィールド・イオンマイクロスコープによる原子配列の直接観察	屋代 雄三	名古屋工業大学
11	S39. 4.28	低速電子回折による固体表面の研究(日本物理学会主催)	L. H. Germer	
12	S39. 5. 8	X線回折における最近のトピックス	A. Authier	College de France
13	S39. 5.28	電子・原子核二重共鳴(特にアルカリハライド着色中心の電子状態について)	宝来 和巳	名古屋大学
14	S39. 6.12	岩石磁気について	川井 直人	大阪大学
15	S39. 7. 8	α -Fe ₂ O ₃ の寄生強磁性	飯田 修一	東京大学
16	S39. 9.18	metal-metal oxide合金の thermal stability について	小松 登	豊田中央研究所
17	S39.12.10	Epitaxy について	小川 四郎	東北大学
18	S40. 1.19	中性子回折について	星基 禎男	東京大学
19	S40. 1.29	電子干渉計について	日比 忠俊	東北大学
20	S40. 2.18	半導体の気相成長について	有住 徹弥	名古屋大学
21	S40. 3. 9	Electron Scattering from Molecules and Nature of Chemical Bond	R. A. Bonham	Indiana Univ.
22	S40. 4.20	Microanalysis by Secondary Ion Emission	G. Slodzian	パリ大学
23	S40. 4.30	超音波増巾	山田 一雄	名古屋大学
24	S40. 5.21	銅合金における積層欠陥と溶質原子	中島 耕一	豊田中央研究所
25	S40. 6. 4	温度の精密な測定と制御	杉浦 一郎	名古屋大学
26	S40. 6.18	磁硫鉄鉱型, 黄鉄鉱及び白鉄鉱型 化合物の磁性について	安達 健五	名古屋大学
27	S40. 6.29	金属のNMR	益田 義賢	神戸大学
28	S40. 7. 5	有機分子結晶の Electronic Process	大鹿 譲	関西学院大学
29	S40.10. 1	Cr と Fe を中心にした遷移金属の磁性	志水 正男	名古屋大学
30	S40.10. 6	最近の Bell Telephone Laboratories における研究	W. G. Phann	Bell Telephone Laboratory
31	S40.10.26	強磁性合金の NMR	伊藤 順吉	大阪大学
32	S41. 2. 3	(演題不明)	斎藤 信彦	早稲田大学
33	S41. 2.18	メルボルン会議について	上田 良二	名古屋大学
34	S41. 5. 6	気体レーザーと分光学	服部 秀三	名古屋大学
35	S41. 6. 3	生体高分子における電子のふるまい	右衛門佐 重雄	名古屋大学
36	S41. 7. 1	中性子の Critical magnetic scattering の理論	小口 武彦	東京都立大学
37	S41.10.21	高電界における混合液体誘電体の光散乱	家田 正之	名古屋大学
38	S41.11.18	Cr とその合金の Neutron diffraction	国富 信彦	大阪大学
39	S42. 1.13	結晶格子振動について最近の話題	戸谷 富之	北海道大学
40	S42. 2.17	インバール型鉄合金の磁性	中村 陽二	京都大学
41	S42. 6.22	亜硝酸ソーダのキューリー点近傍の異常について	高木 豊	名古屋大学
42	S42. 9.12	A Basic Approach to the Design of High Temperature Alloys.	J. B. Newkirk	Phillipson Prof. of Metallurgy
43	S42.11.28	Mn - Zn 合金の磁性	中川 康昭	学習院大学
44	S42.12.22	鉄およびコバルト合金のマルテンサイト形変態	本間 敏夫	東北大学
45	S43. 1.11	反強磁性金属のバンド理論	山下 次郎	東京大学
46	S43. 7. 2	転移の運動力学と結晶の強度	鈴木 平	東京大学
47	S43. 9.20	名大ブラ研の基礎実験について	高山 一男	名古屋大学
48	S43. 9.24	輸送係数の統計力学	藤田 重次	University of Buffalo
49	S43.11. 8	相転移に関する最近の話題	阿部 龍藏	東京大学
50	S43.11.22	インバー問題	近角 聡信	東京大学
51	S43.12. 6	磁性薄膜における最近の諸問題	高橋 実	東北大学
52	S43.12.19	真空紫外、軟X線領域光物性の最近の話題	石黒 浩三	東京大学
53	S44. 2.13	BaTiO ₃ の中性子散乱	山田 安定	大阪大学
54	S44. 3. 7	稀薄合金の磁性と光吸収	守谷 亨	東京大学
55	S44. 7. 3	合金の長周期積層構造	平林 真	東北大学
56	S44. 9.20	(金属材料談話会と共催) 1.金属の研究における超高圧電子顕微鏡 2.最近の結晶の電子顕微鏡学	井村 徹 橋本 初次郎	名古屋大学 京都工芸繊維大学
57	S44.11. 6	多重双結晶粒子について	小川 四郎	東北大学
58	S44.11.21	動力学的回折理論	大槻 義彦	早稲田大学
59	S44.12.18	Si および Ge 結晶注の点欠陥の理論	森田 章	東北大学
60	S45. 1.13	Yb の電子構造に関する実験	田沼 静一	東京大学
61	S45. 1.22	X線回折における最近のトピックス	細谷 資明	東京大学
62	S45. 6.11	Quantum Theory of Disordered State	松原 武生	京都大学
63	S45. 6.25	液体金属の電子状態の問題 - Ziman から Mott まで -	田中 実	東北大学
64	S45.11. 4	金属微粒子の電子状態	川畑 有郷	東京大学
65	S45.11. 7	結晶成長の諸問題	大川 章哉	学習院大学
66	S45.11.14	B. C. C. 合金の固溶体硬化	鈴木 秀次	東京大学
67	S45.12.17	陽電子消滅による合金の電子状態	藤原 邦男	東京大学
68	S46. 1.21	希土類金属の磁性	永宮 健夫	大阪大学
69	S46. 6.30	強(反強)磁性体における two-magnon bound states	小口 武彦	東京工業大学
70	S46. 9.13	チュービンゲン大応物教室における電子X線およびイオン線の分野における新しい成果	G. Mollenstedt	チュービンゲン大学
71	S46. 9.17	Bethe Lattice の問題	松田 博嗣	京都大学
72	S47. 1.20	遷移金属中非遷移金属不純物の電子構造	金森 順次郎	大阪大学
73	S47. 1.29	グラファイトのマイクロ波の物性	田沼 静一	東京大学
74	S47. 3. 9	Invar Problem	G. M. Graham	トロント大学
75	S47. 4.25	Magnetic Properties of Iron Whisker.	A. S. Arrott	Simon Fraser University
76	S47. 5.29	剛体球の相転移	戸田 盛和	東京教育大学

物性談話会 開催記録

77	S47. 7. 4	化合物磁性体の光吸収	望月 和子	大阪大学
78	S47. 8.25	①超高電圧電子顕微鏡によるクラック伝播のその場観察 ②転位の動力学 ③析出硬化によるアルミニウム合金の疲労強度の向上 ④セル構造と加工硬化	H. G. F. Wilsdorf T. Vreeland Jr. S. Weissmann D. Kuhlmann-Wilsdorf	バージニア大学 カリフォルニア大学 ラトガース大学 バージニア大学
79	S47. 9. 2	The Percolation Model At Electron Transport.	J. M. Ziman	University of Bristol
80	S47. 9.26	無秩序スピン系のスペクトル密度についての研究一, 二,	中村 伝	大阪大学
81	S47.11. 1	LEED の強度計算	神戸 恭三郎	Fritz-Haber-Institut
82	S47.11.16	光情報の最近のトピックス	辻内 順平	東京工業大学
83	S47.12.19	Au-Si 系における低温反応と界面層の構造(Backscattering 法とオージェ分光法の応用)	平木 昭夫	大阪大学
84	S48. 1.16	II VI 族化合物の不純物振動モードの赤外ラマンスペクトル	三石 明善	大阪大学
85	S48. 2. 6	隕石の中の超微粒子	小沼 直樹	東京学芸大学
86	S48. 4.27	臨界指数の展開理論	阿部 龍蔵	東京大学
87	S48. 5.24	Kinetic Equation の統計力学	森 肇	九州大学
88	S48. 9.25	Applications of H. V. E. M. to inorganic materials.	G. Thomas	University of California, Berkley
89	S48.10.23	Strain Dependence of Magnetic Susceptibility in Transition Metals.	E. Fawcett	トロント大学
90	S48.11. 2	最近の磁性の研究	近角 聡信	東京大学
91	S48.11.14	Electro-Modulation Spectroscopy of Localized Excitations in Crystals.	F. Luty	ユタ大学
92	S48.12.13	マルテンサイト研究の最近の動向	清水 謙一	大阪大学
93	S49. 1.11	ランダウの超流動理論	中嶋 真雄	東京大学
94	S49. 2. 6	大型計算機による古典液体・液体金属の熱運動のシミュレーション; 拡散, 集団運動, 3体相関	田中 実	東北大学
95	S49. 2. 7	Bethe 格子とランダム・イジング模型	桂 重俊	東北大学
96	S49. 2. 8	Relation Between Elastic Constants and Invar Effects in Fe-Ni and Fe-Pt Alloys.	G. Hausch	マックス・プランク研究所
97	S49. 4.10	超高圧電顕および走査型電顕による動的現象の直接観察	B. Lehtinen	スエーデン金属材料研究所
98	S49. 6. 7	Effect of Dislocations on Physical Properties.	S. Saimoto	Queen's University
99	S49. 6.12	Electro-Optical Systems for Rapid Display of X-ray Diffraction Images および X-ray and Ultrasonic Research at Johns Hopkins Univ.	R. E. Green	Johns Hopkins University
100	S49. 7. 5	マグネットブランバイト型フェライトの最近の研究	小島 浩	東北大学
101	S49.12. 3	Magnetism and High Pressures	D. Bloch	C.N.R.S.磁性研究所
102	S49.12.21	遷移金属中の水素	小川 恵一	金属材料技術研究所
103	S50. 1.11	シンクロトロン放射とその応用	佐々木 泰三	東京大学
104	S50. 1.14	磁石材料の最近の進歩	金子 秀夫	東北大学
105	S51. 2.17	高温高压X線回折実験と圧力環境の精密化	秋本 俊一	東京大学
106	S51. 3.23	太陽エネルギーの利用	押田 勇雄	上智大学
107	S51. 6.25	半導体レーザーの最近の話題	林 厳雄	日本電気株式会社
108	S51.11.12	Phonons in Mixed Crystals.	L. Genzel	Max Planck Institut
109	S52. 3.22	結晶の弾塑性と転移双晶	高木 豊	名古屋大学
特別	S52. 4.14	Lattice Vibrations and Martensitic Transformation in FCC Manganese Alloys.	R. D. Lowde	英国ハウエル原子力研究所
110	S52. 7. 8	真空蒸着膜の力学的性質	木下 是雄	学習院大学
111	S53. 3.17	金属超微粉の応用	上田 良二	名城大学
112	S53. 6.30	水分解の科学	太田 時男	横浜国立大学
113	S53. 9.18	Boranes and Carboranes	W. N. Lipscomb	ハーバード大学
114	S53. 9.26	磁気記録材料粉体の最近の進歩	高田 利夫	京都大学
115	S53.11.30	水素ゼ性	鈴木 平	東京大学
116	S54. 1.23	強誘電体分野の最近の話題	沢田 正三	中部工業大学
117	S54. 3.17	真空蒸着膜における nucleation	P. B. Barna	Hungarian Academy of Science
118	S54. 4.26	Spur contributions to positronium formation in molecular liquids.	W. Brandt	New York University
119	S54. 5.12	Superionic Conductor のラマン散乱	潮田 資勝	カリフォルニア大学
120	S54. 6.26	Charge Density Wave Formation and Long Period Superlattice in Three Dimensional Alloys	里 洋	Purdue 大学
121	S54.11.29	グラファイト層間化合物の物性	近藤 保	東京大学
122	S55. 2. 5	エレクトロニク・セラミックスにおける最近の話題	早川 茂	松下電器
123	S55. 5.29	Current Activities in Metallic Glasses in Poland	H. Matyja	ワルシャワ工科大学
124	S55. 6.12	Use of the Rietveld Method for Comparisons of Synthetic Apatites and Dental Enamel	R. A. Young	Georgia Institute of Technology
125	S55. 7.10	韓国の工業と教育	宋 振泰	漢陽大学校
126	S55.11.18	バルス中性子散乱による無秩序物質の短範囲構造の研究	鈴木 謙爾	東北大学
127	S56. 8.22	Theoretical studies on the formation of metallic glasses	J. Hafner	Technische Universitat Wien
128	S56.10.29	金属の水素化合物	平林 真	東北大学
129	S56.11. 5	レーザー分光の進歩とその新しい応用	霜田 光一	慶応義塾大学
130	S56.11.19	電子およびイオンビームによるリソグラフィ	難波 進	大阪大学
131	S57. 6. 8	日本とアメリカの科学技術	江崎 玲於奈	
132	S57. 7.15	Behaviour of Dislocations in MgO	U. Messerschmidt	Academy of Science, Halle
133	S57. 9.11	Property Modification in Epitaxial Metal Film Sandeiches.	M. B. Brodsky	アルゴンヌ国立研究所
134	S57.10.29	希薄合金におけるマイクロボイドの形成	高村 仁一	京都大学
135	S57.12. 2	電気通信における材料の研究	豊田 博夫	日電公社武蔵野通研
136	S58. 4.25	Non-Radiative Transitions in Solids	A. M. Stoneham	AERE, Harwell
137	S58. 6. 7	アモルファス金属水素化合物の構造と性質	鈴木 謙爾	東北大学
138	S58. 6.14	Liquid Crystals: Interesting Phases and Phase Transitions	J. D. Litster	マサチューセッツ工科大学
139	S58. 8.29	構造解析における直接法およびその巨大分子への応用	J. Karle	国際結晶学連合
140	S59. 5.28	Magnetism of Amorphous Metals	U. Gonser	Universitat des Saarlandes
141	S59. 9.11	Laser-Induced Chemical Etching of Solids for Microelectronics	Tung J. Chuang	IBM 研究所
142	S59.10.29	Surface Layer Effects in Ferroelectrics	Armand Hadni	Nancy 大学
143	S59.11. 7	Liquid Crystal Phase Transitions	C. W. Garland	マサチューセッツ工科大学
144	S59.11.29	超音波顕微鏡による固体表面の評価	中鉢 憲賢	東北大学
145	S60. 3. 8	ゆらぎについて	松原 武生	京都大学
146	S60. 4.19	磁性超伝導体に関する最近の研究	J. J. M. Franse	アムステルダム大学
147	S60. 8.22	Transitions to Incommensurate Phases in Dielectrics	H. G. Unruh	ザールランド大学
148	S60.11. 1	南京大学の現況と磁性物理学分野における最近の研究	Zhai Hongu	南京大学
149	S61. 5. 7	バクテリアの運動・行動	朝倉 昌	名古屋大学
150	S61.10. 6	Structure of Dispersed Materials by Electron Microscopy	J. V. Sanders	CSIRO Clayton
151	S61.10.28	Quantum Mechanics in Alloy Design	D. G. Pettifor	ロンドン大学
152	S61.12.10	スペクトロスコピーにおける波形情報処理	南 茂夫	大阪大学
153	S62. 1.29	電子顕微鏡による表面構造の研究 —Si(111)7×7構造, その他—	高柳 邦夫	東京工業大学
154	S62. 4.17	Magnetic and Transport Properties of Rare-Earth-CO ₂ Compounds.	E. Gratz	ウィーン工科大学
155	S62. 6.12	Viscoelastic and elastic properties of cell plasma membranes and model membranes	E. Sackmann	Technischen Universitat Munchen
156	S62. 9.18	ランダム系における光学過程と緩和現象	相原 正樹	山口大学
157	S62.10. 9	高温超伝導体の最近の話題	前川 禎通	東北大学
158	S63. 3.22	①Amorphization by Mechanical Alloying and Grinding, ②Non-Equilibrium Phases and Phase Diagrams	R. B. Schwarz T. B. Massalski	Los Alamos National Lab Carnegie-Mellon University

物性談話会 開催記録

159	S63.4.22	中部地区における産業界と基礎研究	森田 正俊	豊田中央研究所
160	S63.9.13	化合物の表面フォノン	大島 忠平	無機材質研究所
161	S63.10.25	固相反応法による合金の形成 ―材料開発における最近の手法―	新宮 秀夫	京都大学
162	S63.11.28	Metal-Insulator Transition and Localization Effect in Oxide Superconductors	V.V.Moshchalkov	Moscow state University
163	H 1.1.19	高出力エキシマレーザーとそのXUVレーザーへの応用	渡部 俊太郎	東京大学
164	H 1.4.20	GaAs デバイスに用いられる熱的安定なオーミックコンタクト	村上 正紀	IBM Thomas J. Watson Research Center
165	H 1.5.8	強磁性体トンネル接合	J. C. Slonczewski	IBM Thomas J. Watson Research Center
166	H 1.7.4	STM(走査トンネル顕微鏡)とその応用	H. Rohrer	IBM Zurich
167	H 1.8.18	Deuteron NMR とその相転移研究への応用	R. Blinc	J. スデファン研究所
168	H 1.9.8	新しい decagonal quasicrystals	K. H. Kuo	北京電子顕微鏡研究所
169	H 1.11.27	ヘビー・フェルミオンと高温超伝導	糟屋 忠雄	東北大学
170	H 1.11.24	バイオセンサーの新展開	相沢 益男	東京工業大学
171	H 1.11.20	Crystals without Periodicity	T. Janssen	カトリック大学
172	H 2.4.12	ヘビー・フェルミオン及び近藤物質における輸送現象	B. Coqblin	パリ大学
173	H 2.7.5	量子ホール効果	川路 紳治	学習院大学
174	H 2.10.11	高分子強誘電体	古川 猛夫	理化学研究所
175	H 2.11.5	Theoretical simulation of defects and defect processes on the surface of insulating crystals.	Aleksander Shluger	Latvia Univ.
176	H 2.11.26	ブロック共重合体液体の分子拡散とダイナミクス	M. Tirrell	ミネソタ大学
177	H 2.11.26	気液界面上のリン脂質単分子膜におけるドメイン形成	H. Mohwald	マインツ大学
178		欠番		
179	H 3.5.13	メカニカルアロイングとメカノケミストリーに関する名古屋セミナー	福永 俊晴 C.C. Koch P. Yu Butzagin H. Bakker V. V. Boldyrev J. Eckert	
180	H 3.6.11	Diffuse X-ray Scattering Study of an Oxygen-Disordered Tetragonal YBa ₂ (Cu _{0.955} Al _{0.045}) ₃ O ₇ Crystal	S. Moss	ヒューストン大学
181	H 3.9.17	Growing self-affine Surface	Tamas Vicsek	Eotvos University
182	H 3.10.28	Microscopy Resolving a Single Atom -Clusters and Surface-	高柳 邦夫	東京工業大学
183	H 3.11.11	ER Fluids : Static and Dynamic Yield Stresses	J. F. Brady	カルフォルニア工科大学
184	H 3.11.11	酸化物高温超伝導とスピンゆらぎ	守谷 亨	東京理科大学
185	H 4.1.8	分子進化の最近の話題	郷 通子	名古屋大学
186	H 4.3.23	X線の定在波法	J. R. Patel	ベル研究所
187	H 4.4.8	Energy Spectrum of Electronic Excitations in Semiconductor Quantum Dots	A. I. Ekimov	A. F. Ioffe Physico-Technical Institute St. Petersburg
188	H 4.4.20	擬二次元系における角度依存磁気抵抗振動効果	家 泰弘	東京大学
189	H 4.4.22	Flexi-Crystals: Curved Surfaces Chemical Structure	A. Mackay	ロンドン大学
190	H 4.11.12	Numerical Simulation of Non-Newtonian flow : Recent Progress and Challenge	M. J. Crochet	Universite Catholique de Louvain
191	H 4.11.26	Administrative Structure and Research Environment in France for the Basic Science	A. Authier	Universite Pierre et Marie Curie et Paris VII
192	H 5.3.19	生体の顕微鏡画像解析	柳田 敏雄	大阪大学
193	H 5.3.19	マイクロ・リングラフィー	C. Humpherys	リバプール大学
194	H 5.4.9	The Evolution of Membranes (生体膜の進化 ― 物理的性質を中心として)	Myer Bloom	University of British Columbia
195	H 5.5.6	高温超伝導の機構再考: 格子の歪みの示唆するもの	江上 毅	ペンシルバニア大学
196	H 5.6.7	Shear of Polymeric and Monomeric Monolayers	J. Klein	Weizmann Institute
197	H 5.12.3	マイクロエレクトロニクスからナノエレクトロニクスへ	菅野 卓雄	東洋大学
198	H 6.1.14	Diffraction Studies of Modulations in Inorganic and Organic Conducting Solids.	Coppens	ニューヨーク市立大学
199	H 6.3.25	Alkali metal promoted reactivity of metal and semiconductor surfaces.	Patrick Soukiasian	パリ南大学
200	H 6.3.29	①光蓄積リングの可能 ②分子研UVSORリングの加速器	山田 廣成 濱 広幸	住友重機械 分子科学研究所
201	H 6.5.23	大型放射光と小型放射光	岩崎 博	立命館大学
202	H 6.6.14	核磁気共鳴を用いた磁性体人工格子の研究	安岡 弘志	東京大学
203	H 6.5.30	Impact of electron confinement on the optical nonlinearities in nanocrystals	C. Flytzanis	フランス エコール・ポリテクニック
204	H 6.8.18	Growth Dynamics of III-V Semiconductor Films.	B. A. Joyce	Imperial College of Science
205	H 6.11.10	パターンの研究とは何か ― 物理科学と情報科学の接点 ―	高木 隆司	東京農工大学
206	H 6.11.17	Theory of Reconstructive Phase transitions in Crystals and Quasicrystals	P. Toledano	ピカルディ大学
207	H 7.1.24	原子を一個づつ「はがす」, 「あたる」, 「うごかす」	青野 正和	理化学研究所
208	H 7.2.14	電子顕微鏡による生体膜の構造観察	臼倉 治郎	名古屋大学
209	H 7.5.16	①X線発生装置の変遷とテーブルトップ超高輝度X線源の可能性	山田 廣成	立命館大学
210	H 7.5.16	②放射光の産業利用	尾嶋 正治	NTT・境界領域研究所
211	H 7.6.6	Plasma Generated Electron Beams and Three Applications.	G. J. Collins	Colorado-State University
212	H 7.10.20	「放射光を利用したX線顕微鏡による生物観察」	篠原 邦夫	東京都臨床医学総合研究所
213	H 7.11.22	ナノ構造物質の研究 ― 最近の発展から ―	仁科 雄一郎	東北大学
214	H 8.1.30	半導体微小共振器における多彩な非線形光学応答	花村 榮一	東京大学
215	H 8.3.21	Atomic structure of diamond surfaces	J. F. van der Veen	Institute for Atomic and Molecular Physics
216	H 8.3.21	Effect of the Capillary Forces on the Growth of 2D-Arrays of Fine Particles	C. D. Dushkin	University of Sofia
217	H 8.6.11	KEK PF の現状と将来計画	春日 俊夫	高エネルギー物理学研究所
218	H 8.6.11	広島大学放射光センター: 経緯と現状および今後の展望	谷口 雅樹	広島大学
219	H 8.7.11	粉体の流動化現象とその物理	早川 尚男	京都大学
220	H 8.9.11	Stress and Mixing in Powders	Sir Sam Edwards	ケンブリッジ大学
221	H 8.9.24	Non-equilibrium and time effects in intermolecular and surface interactions	J. Israelachvili	University of California-Santa Barbara
222	H 8.10.15	I電子帯電効果の実験	小林 俊一	東京大学
223	H 8.11.14	単一電子素子/フェムト秒技術に関する英国ケンブリッジ大学との共同研究 ― 企業における研究国際化の一例 ―	嶋田 寿一	日立中央研究所
224	H 9.2.3	脳とはどんなコンピュータか ― 脳型コンピューティングとブレインウェア ―	松本 元	電子技術総合研究所
225	H 9.4.21	ナノサイズ結晶の融解挙動 ― 水と高分子結晶 ―	十時 稔	東レリサーチセンター
226	H 9.7.23	高温超伝導混合状態の話題	海老澤 丕道	東北大学・情報科学研究科
227	H 9.9.5	バイオメテックス ― 生体構造から学ぶ材料設計	岡本 秀穂	住友化学工業
228	H 9.11.7	Kinetic and Equilibrium Aspects of Liquid Bilayer Phase Transitions	John F. Nagle	Carnegie Mellon University
229	H 9.12.5	フォトリソグラフィの基礎: 研究の現状と将来 ― フォトリソグラフィの光学特性とレーザー作用 ―	井上 久遠	北海道大学
230	H 9.12.17	有機非線形光学材料の現状と展望 ― 単結晶材料を中心として ―	中西 八郎	東北大学
231	H 10.1.22	走査プローブ顕微鏡と人工ナノ構造の物理	塚田 捷	東京大学
232	H 10.3.10	近接場光学とナノプラズマ・フォトリソグラフィへの展開	大津 元一	東京工業大学
233	H 10.6.3	画像ベースCAEの応用: ビエソ材料, 生体力学材料適合メカニズム	菊池 昇	ミシガン大学
234	H 10.6.11	半導体-金属界面の研究と半導体デバイス ― 長くて, 短い研究を振り返って ―	平木 昭夫	高知工科大学

物性談話会 開催記録

235	H10.6.11	①超伝導小型光源の光ビーム評価とその特性の活用 ②Hi-SOR利用の現状	岩崎 博 平谷 篤也	立命館大学 広島大学
236	H10.10.29	野球のボールはなぜ曲がるのかー数値流体力学の立場からー	姫野 龍太郎	理化学研究所
237	H10.11.20	TTF系電荷移動塩LB膜の作成と物性制御	和泉 充	東京商船大学
238	H10.12.11	光学顕微鏡で見る生体分子モーターの仕組み	石渡 信一	早稲田大学
239	H10.12.18	単分子膜液晶の相転移と光誘起ダイナミクス	横山 浩	電子技術総合研究所
240	H11.6.4	情報通信用単結晶	福田 承生	東北大学
241	H11.6.9	CapacitanceーXAFS	石井 真史	高輝度光科学研究センター放射光研究所
242	H11.6.9	金属、および、Si表面の分子吸着と化学反応	太田 俊明	東京大学
243	H11.6.23	シリコンULSIとヘテロ構造	白木 靖寛	東京大学
244	H11.7.28	ポリシラン材料研究の現状	田辺 義一	高知県工業技術センター
245	H11.11.19	バクテリアの増殖によるコロニーパターン形成	松下 貢	中央大学
246	H11.11.11	ゲート構造を有する超伝導体-半導体接合	高柳 英明	NTT基礎研究所
247	H11.12.1	Application of the Dual Constraint Theory for Entangled Polymers to the Problem of Molecular Polydispersity	David W Mead	山形大学
248	H12.6.9	小型放射光源による利用研究ー広島での進め方ー	谷口 雅樹	広島大学
249	H12.7.6	巨大磁気抵抗物質RMnO3における低温磁気励起と電気伝導	古川 信夫	青山学院大学
250	H12.7.19	An Optical Study of the Locally Anisotropic Liquid L-Phase in a Chiral Antiferroelectric Liquid Crystal Series	Robert Farhi	University of Picardy
251	H12.10.17	The physics and application of perovskite manganites	Yoon Hee Jeong	Pohang University
252	H12.11.17	Giant Magnetoresistance Films Grown by Ion Beam Sputte	Gary McGuire	Microelectronics Center of North Carolina
253	H12.11.30	液晶の非線形ダイナミクスと開放系の物性	甲斐 昌一	九州大学
254	H12.12.7	摩擦の物理	松川 宏	大阪大学
255	H13.3.9	PSEUDO-GAP IN QUASICRYSTALS: A KEY TO UNDERSTAND THEIR STABILITY AND PROPERTIES	Jean-Marie DUBOIS	フランス国立(NANCY)
256	H13.5.28	メノスケールでの物質系のモデル化ーポリバブレードなどを例としてー	大野 克嗣	イリノイ大学、慶應義塾大学
257	H13.6.1	ポリマーゲルと界面活性剤ーその相互差長とハイブリッド材料ー	辻井 薫	海洋科学技術センター
258	H13.6.7	Edge Radiation : main features, experimental data and possible applications	N. V. Smolyakov	広島大学
259	H13.7.27	The lipid organization in the skin barrier	Joke A. Bouwstra	Leiden University
260	H13.7.18	遷移金属化合物における電荷と磁性ーバンド計算からのアプローチー	浜田 典昭	東京理科大学
261	H13.12.5	高温超伝導接合技術と超伝導物理研究への応用	井口 家成	東京工業大学
262	H14.1.17	Ferroelectric Memories	J. F. Scott	Cambridge University
263	H14.3.22	YBCO/LSMO接合における異常	相谷 聡	産業技術総合研究所
264	H14.6.7	放射光蛍光X線分析法を用いた魚類硬組織中の微量元素分析	吉富 友恭	自然共生研究センター
265	H14.6.26	遷移金属酸化物における電荷整列と物性	勝藤 拓郎	早稲田大学
266	H14.7.29	複雑流体の粘弾性相分離現象	田中 肇	東京大学
267		中止		
268	H14.9.24	ルテニウム酸化物のスピン三重項超伝導	前野 悦輝	京都大学
269	H14.11.25	お金の流れの物理法則ー非線形性と相転移の視点から経済を見るー	高安 秀樹	ソニー
270	H14.12.9	THz時間領域分光法による物性研究ーフォトリソグラフィとフォノン・ポラリトンー	武田 三男	信州大学
271	H15.1.16	遷移金属酸化物における相分離状態と強磁性マイクロ分域	森 茂夫	大阪府立大学
272	H15.1.28	材料開発から電子デバイスの新展開に向けて	島海 明	東京大学
273	H15.5.9	インクジェット印刷法によるポリマーTFTの作製	川瀬 健夫	セイコーエプソン
274	H15.6.5	Spring-8における理研の構造生物学研究	城 宣嗣	理化学研究所
275	H15.6.16	高分子メノフェーズの構造形成	太田 隆夫	広島大学
276	H15.7.22	相関の強い電子系の超伝導	山田 耕作	京都大学
277	H15.10.22	金属錯体における光誘起相転移のダイナミクスー計算機シミュレーションによるアプローチー	川本 徹	産業技術総合研究所
278	H15.12.16	超伝導のフロンティアスピン三重項超伝導ー	北岡 良雄	大阪大学
279	H16.1.19	微細Siトランジスタ高速化のためのチャネルエンジニアリングと素子物理	高木 信一	東京大学
280	H16.2.13	微小球によるメノスコピック光学	五神 真	東京大学
281	H16.5.25	Polarization Phenomena in Ferroelectrics at theNanoscale	A. Gruverman	ノースカロライナ大学
282	H16.7.7	Dynamics of Magnetic Nanostructures	G. E. W. Bauer	デルフト工科大学
283	H16.8.3	新しい物理教育実験	富永 昭	筑波大学
284	H16.10.19	量子ドットの帯電効果ーもうひとつの近藤効果ー	古崎 昭	理化学研究所
285	H16.11.19	立ち上がる回転軸で卵の力学	下村 裕	慶応義塾大学
286	H16.11.10	強相関電子系酸化物ヘテロ構造による室温動作スピントロニクスデバイスの創成	田中 秀和	大阪大学
287	H16.12.7	金属絶縁体転移研究の進展と超伝導	今田 正俊	東京大学
288	H17.1.11	カーボンナノチューブデバイス研究の現状と将来展望	松本 和彦	大阪大学
289	H17.6.9	カーボンナノチューブデバイスの基礎と応用	齊藤 理一郎	東北大学
290	H17.6.2	九州シンクロン光研究センターにおける放射光発生までの推移	富増 多喜夫	九州シンクロン光研究センター
291	H17.7.20	シリコン系量子ドットの電子状態制御と機能デバイス応用	宮崎 誠一	広島大学
292	H17.7.22	Tailoring Surface Plasmons through the Morphology and Assembly of Metal Nanoparticles	L. M. Liz-Marzan	University of Vigo
293	H17.10.11	空間に保持した単層カーボンナノチューブー生成機構とその光物性ー	本間 芳和	東京理科大学
294	H17.10.20	Quantum Geometry in Condensed Matter Physics	永長 直人	東京大学
295	H17.12.1	多軌道を持つ強相関電子系のモット転移	川上 則雄	大阪大学
296	H18.1.16	フォトリソ・フラクタルによる電磁波の局在	本田 勝也	信州大学
297	H18.7.5	量子細線の接合と量子統計	押川 正毅	東京大学
298	H18.7.19	準結晶の金属学	蔡 安邦	東北大学
299	H18.11.6	多重接合型シリコン単電子デバイスーフォトン検出と単電子規則転送への展開ー	田部 道晴	静岡大学
300	H18.11.29	ボース・アインシュタイン凝縮ー極微の世界から量子コンピューターまでー	上田 正仁	東京工業大学
301	H18.12.20	ダイヤモンド気相合成プロセスの技術革新へのチャレンジーダイヤモンド薄膜の気相合成プロセスの現状と課題、そして量産化へ向けてー	高桑 雄二	東北大学
302	H18.12.21	「タンパク3000」とその後	横山 茂之	理化学研究所、東京大学
303	H19.1.19	ナノサイエンスとスピントロニクス	前川 禎道	東北大学
304	H19.2.2	放射線と生命ー放射光を用いた生物影響研究ー	宇佐美 徳子	高エネルギー加速器研究機構
305	H19.7.7	SHG干渉顕微鏡を用いた強誘電体分域、特に反転分域構造の非破壊観察	上江洲 由晃	早稲田大学
306	H19.10.23	データ同化:シミュレーション科学とデータ科学の交差点	樋口 知之	情報・システム研究機構
307	H19.12.12	生体高分子の進化能	伏見 譲	埼玉大学
308	H19.12.14	SiLSi極微細トランジスタにおける信頼性物理の深耕と展望	佐竹 秀喜	東芝
309	H19.12.19	ナノカーボン物質における非平衡現象、熱輸送、電界応答、光吸収	渡辺 一之	東京理科大学
310	H20.2.20	フェムト秒レーザー分光で観た原子波束ダイナミクス	末元 徹	東京大学
311	H20.3.3	コバルト酸化物とロジウム酸化物における大きな熱起電力の起源:プリン型バンドによる解釈	黒木 和彦	電気通信大学
312	H20.3.19	回折格子分光の初歩と放射光ビームライン	斎藤 祐児	日本電子力研究開発機構
313	H20.6.4	ナノスケールの界面で何がおこるのか?ー従来の界面概念の破綻と新しい界面物理概念の必要性ー	白石 賢二	筑波大学
314	H20.11.17	走査トンネル分光法で見る満糸物質	西田 信彦	東京工業大学
315	H20.11.19	ソフトマターの界面ダイナミクス	土井 正男	東京大学

物性談話会 開催記録

316	H20.12.16	電子状態イメージングSTMの開発と高温超伝導体への応用	花栗 哲郎	理化学研究所
317	H21.1.13	超伝導センサを用いたバイオセンシング	円福 敬二	九州大学
318	H21.1.14	グラフェンの物理	安藤 恒也	東京工業大学
319	H21.1.27	ゲノム・合成経路・天然物・医薬品	金久 實	京都大学
320	H21.3.6	超伝導エレクトロニクス技術を用いた超高感度SQUID磁気センサの応用 ー 数十ミクロンの金属異物を見つける新技術開発ー	田中 三郎	豊橋技術科学大学
321	H21.6.29	超伝導の夢を追って	秋光 純	青山学院大学
322	H21.7.3	確率過程における物性理論的手法のいくつかの応用例について	大久保 潤	東京大学
323	H21.7.4	テラヘルツ領域におけるプラズモニック結晶とメタマテリアルの光学特性	宮丸 文章	信州大学
324	H21.12.15	磁化ダイナミクスによる起電力の発生:理論と実験	河野 浩	大阪大学
325	H21.12.22	ラットリングと超電導	廣井 善二	東京大学
326	H22.1.13	高温プラズマの乱流輸送シミュレーション	渡邊 智彦	核融合科学研究所
327	H22.1.25	単層カーボンナノチューブのCVD合成と光学評価	丸山 茂夫	東京大学
328	H22.1.26	いくつになっても脳細胞は作られる！	大隅 典子	東北大学
329	H22.5.18	強相関電子の織りなす創発現象	十倉 好紀	東京大学
330	H22.7.10	電気磁気効果の機構について	白鳥 紀一	九州大学
331	H22.7.30	ナノカーボン分子を用いたスピントロニクス	白石 誠司	大阪大学
332	H22.11.9	量子乱流	坪田 誠	大阪市立大学
333	H22.12.14	スピンホール効果とトポロジカル絶縁体	村上 修一	東京工業大学
334	H23.1.18	熱音響現象の理解と発展の歴史	矢崎 太一	愛知教育大学
335	H23.1.28	高強度テラヘルツ光発生とその半導体非線形分光への応用	田中 耕一郎	京都大学
336	H23.3.3	高強度中性子散乱による磁性研究の現状と将来:稼動し始めたJ-PARCの中性子	山田 和芳	東北大学
337	H23.5.27	金属-ジチオレン-錯体を用いた強相関 π 電子物性開発	加藤 礼三	理化学研究所
338	H23.9.13	グラフェンの端と電子物性	榎 敏明	東京工業大学
339	H23.9.13	グラフェンとディラック電子の理論	青木 秀夫	東京大学
340	H23.10.31	New Phenomena in superconductor/ ferromagnet hybrid structures	Alexander Golubov	Twente大学
341	H23.11.1	地球環境予測シミュレーションの最先端	高橋 桂子	海洋研究開発機構
342	H24.1.17	ビューアーガラスをつくる	佐々 真一	東京大学
343	H24.1.23	単原子スベクトロスコーピーへの挑戦 -電子顕微鏡による単分子・単原子の観察-	末永 和知	産業技術総合研究所
344	H24.2.2	スーパーグローブ法による単層カーボンナノチューブの実用化 -ナノテックを世に送り出す苦-	畠 賢治	産業技術総合研究所
345	H24.5.21	Quantum vacuum as condensed-matter system: emergent physical laws and dark energy	Grigory E. Volovik	Aalto大学
346	H24.7.17	固体表面上でのグラフェン成長のその場観察と物性解明	日比野 浩樹	NTT物性基礎研究所
347	H24.11.20	グラフェンの電子輸送特性とデバイス応用	陽 完治	北海道大学
348	H24.11.30	トポロジカル絶縁体のスピン物性と将来展望	木村 昭夫	広島大学
349	H24.12.7	酸化物界面が可能にする量子現象	川崎 雅司	東京大学
350	H25.1.8	元素間融合を基軸とする新物質創製と機能性材料開発	北川 宏	京都大学
351	H25.1.10	複素芳香環を基盤とした有機半導体材料の設計と開発	瀧宮 和男	広島大学
352	H25.1.25	近藤絶縁体とモット絶縁体:固体内電子の遍歴・局在問題への視点	倉本 義夫	東北大学
353	H25.6.15	収束電子回折法による強誘電体の局所構造揺らぎの解析	津田 健治	東北大学
354	H25.7.8	Probing Electron and Phonon Contributions in Charge/ orbital Ordered Systems using MeV Ultrafast Electrons	Yimei Zhu	Brookhaven National Laboratory
355	H25.7.29	超高輝度・高スピン偏極低エネルギー電子顕微鏡の開発とスピントロニクス薄膜材料への応用	越川 孝範	大阪電気通信大学
356	H25.11.1	グラフェンと関連物質のCVD成長とその展開	吾郷 浩樹	九州大学
357	H25.11.21	単分子量子磁石を用いた電子分子スピントロニクスの新展開 -野茂とイチローはどちらが偉いのか？-	山下 正廣	東北大学
358	H25.12.6	量子ドットを用いた量子コヒーレンスと量子もつれの制御	榎茶 清悟	東京大学
359	H25.12.25	マルチフェロイクスおよび電気磁気効果に関連する物性・物質開拓	木村 剛	大阪大学
360	H26.1.8	超高分解能光電子分光による超伝導体の研究	辛 埴	東京大学
361	H26.5.13	有機強相関物質を用いたバイ電子エレクトロニクス	山本 浩史	分子科学研究所
362	H26.7.26	中性子・放射光X線の相補利用による磁性体・誘電体の構造物性研究	木村 宏之	東北大学
363	H26.11.11	酸化物エレクトロニクスによる太陽光エネルギー変換とバイオセンシング	田畑 仁	東京大学
364	H26.12.15	The Search for Topological Superconductors	K. T. Law	The Hongkong University of Science and Technology
365	H27.1.19	観測理論と不確定性原理	小澤 正直	名古屋大学
366	H27.1.23	1細胞遺伝子発現動態のゲノムワイド解析とモデル化	谷口 雄一	理化学研究所
367	H27.1.23	キララらせん磁性体の物性と機能	岸根 順一郎	放送大学
368	H27.2.4	$\nu=5/2$ 分数量子ホール効果とマヨラナ準粒子	村木 康二	NTT物性基礎研究所
369	H27.11.12	トポロジカル相の普遍性:異方的超伝導からシリセン、ワイル/ディラック半金属まで	初貝 安弘	筑波大学
370	H27.12.3	フラストレーションを通して新しい世界へ!	川村 光	大阪大学
371	H27.12.4	カーボンナノチューブの制限空間を利用した物質開発と物性	真庭 豊	首都大学東京
372	H27.12.10	高周波と強磁場を用いた物性研究 -分子性物質から原子層物質への応用-	大島 勇吾	理化学研究所
373	H27.12.14	In situ HRTEM for nanomaterial property investigations	Golberg Dmitri	物質・材料研究機構
374	H27.12.18	高分解能ARPESで見た新奇トポロジカル物質の電子状態	佐藤 宇史	東北大学
375	H27.12.22	非標準型光格子中の冷却原子:局在と非局在	高橋 義明	京都大学
376	H28.1.12	光受容タンパク質の光物性と機能	神取 秀樹	名古屋工業大学
377	H28.6.30	磁気スキルミオンの実時間ダイナミクス	小椎八重 航	理化学研究所
378	H28.8.9	異方的超伝導体を示す異常な電磁気的性質 -低温常磁性及びコンダクタンスの量子化と指数定理-	浅野 泰寛	北海道大学
379	H28.9.28	複合アニオン化合物の合成、構造、機能	陰山 洋	京都大学
380	H28.11.11	X線の非線形光学	玉作 賢治	理化学研究所
381	H28.11.25	ナノ構造物質のデバイス物性:遷移金属ダイカルコゲナイド	岩佐 義宏	東京大学
382	H28.11.28	炭素ケイの酸化機構と固有点欠陥	押山 淳	東京大学
383	H28.12.16	高速超解像・一分子イメージングの開発と細胞生物学への応用	岡田 康志	理化学研究所, 東京大学
384	H28.12.22	ナノカーボンなど共有結合性ナノ物質の物性解明と物質設計	斉藤 晋	東京工業大学
385	H29.6.8	幾何空間・表面・界面における構造制御と物性:新しい機能とエネルギー変換	谷垣 勝己	東北大学
386	H29.6.12	整数・分数量子ホール効果	佐々木 祥介	大阪大学
387	H29.6.28	トポロジカル物質におけるスピントロニクス現象	野村健太郎	東北大学
388	H29.7.15	液晶電気対流により発現した負の粘性と履歴曲線	折原 宏	北海道大学
389	H29.9.12	反転対称性を持たない磁性体中の磁気励起	佐藤 卓	東北大学
390	H29.11.1	強相関電子系におけるトポロジカル量子相とその機能	中辻 知	東京大学
391	H29.11.24	エレクトライド(電子がアニオンとして働く物質)の物質科学と応用展開	細野 秀雄	東京工業大学
392	H29.12.8	原子レベルの欠陥制御によるシリコン結晶の高品位化	末岡 浩治	岡山県立大学
393	H30.5.17	超高圧実験技術の発展と、物性科学、材料科学、地球科学への応用	八木 健彦	東京大学
394	H30.6.14	二次元電子層のSeebeck効果 -人工超格子と電界誘起二次元電子ガス-	太田 裕道	北海道大学
395	H30.7.19	生物物理, 特に生体分子による動的構造形成について	角五 彰	北海道大学
396	H30.8.10	超流動 ^3He での半整数量子渦の観測	石川 修六	大阪市立大学
397	H30.9.21	物性科学におけるマテリアルズ・インフォマティクスとは?	寺倉 清之	物質・材料研究機構
398	H30.10.12	マテリアルズ・インフォマティクスに基づく新物質や機能の探索	田中 功	京都大学
399	H30.11.26	放射光X線による構造計測の実際	杉本 邦久	高輝度光科学研究センター

物性談話会 開催記録

400	H30.12.11	①物性科学:線形応答理論、基礎と応用、熱電 ②半導体エレクトロニクスと物性物理学:低次元電子系の探索を中心に	福山 秀敏 柳 裕之	東京理科大学 豊田工業大学
401	R1.6.7	トポロジカル物質群の薄膜工学と物性研究	塚崎 敦	東北大学
402	R1.6.13	ガラス化と協同性:密度揺らぎのダイナミクスからの探索	古川 亮	東京大学
403	R1.6.20	超高压力下の水素化物～室温にせまる高温超伝導の研究	清水 克哉	大阪大学
404	R1.10.2	線形応答理論に基づく低温巨大ゼーベック効果:FeSb2への応用	小形 正男	東京大学
405	R1.10.23	IV族半導体スピントロニクスデバイス研究について	浜屋 宏平	大阪大学
406	R1.11.22	ハロゲン化ペロブスカイト太陽電池の研究開発動向 --界面制御とPb-free化に向けて--	早瀬 修二	電気通信大学
407	R1.11.27	Superconductivity and quantum magnetism in p-electron sytems: a personal ongoing voyage into the unexpected	Kosmas Prassides	大阪府立大学
408	R2.1.8	遷移金属ダイカルコゲナイドにおけるトポロジカル物性の研究	石坂 香子	東京大学
409	R2.8.19	The CTR phenomena -中国に行っただけの時の研究	土井 正男	北京航空航天大学
410	R2.9.25	情報科学を用いた薄膜試料における表面・界面状態の放射光解析	若林 裕助	東北大学
411	R2.10.30	磁気光学にまつわるエトセトラ	宇佐見 康二	東京大学
412	R2.11.18	ヘリカルスピントロニクス～電子スピン波が生み出す新奇スピン物性とその制御 ～	好田 誠	東北大学
413	R2.12.8	局所力学挙動評価による塑性変形の素過程解析	大村 孝仁	物質・材料研究機構
414	R2.12.23	半導体量子情報処理のトレンドとコヒーレントスピン操作	都倉 康弘	筑波大学
415	R3.6.10	拡散係数の揺らぎがもたらす異常拡散とその起源	秋元 琢磨	東京理科大学
416	R3.7.2	量子物質のフロッケ・エンジニアリング	岡 隆史	東京大学
417	R3.7.19	高分子溶液体の伸長粘度と長時間緩和	小山 清人	山形大学
418	R3.9.14	物理学とAIの融合ー「知の物理学」が目指すところ	上田 正仁	東京大学
419	R3.10.26	光物質科学の新展開 -新しい半導体ハライドペロブスカイトの不思議な特性-	金光 義彦	京都大学化学研究所
420	R3.10.28	幾何学位相に駆動された非線形応答現象	森本 高裕	東京大学
421	R3.12.9	高密度水素化物の創製と結晶化学	齋藤 寛之	量子科学技術研究開発機構
422	R4.4.25	多孔性結晶による高分子の認識と分離	細野 暢彦	東京大学
423	R4.6.20	High-kゲートスタックの界面ダイボールの起源	渡邊 孝信	早稲田大学
424	R4.7.11	電子の三角関係が生む量子ガラス、量子液体、型破りの超伝導	鹿野田 一司	東京大学
425	R4.7.21	「柔らかい」分子性半導体の「固い」電子論	渡邊 峻一郎	東京大学
426	R4.10.7	新しいトポロジカル相:開放系トポロジカル相	佐藤 昌利	京都大学
427	R4.11.8	光誘起相転移、協同現象の量子(コヒーレント)制御への途	腰原 伸也	東京工業大学
428	R4.12.8	マテリアルデザインと材料プロセッシング -新物質探索のコンセプトとツール-	滝澤 博胤	東北大学
429	R4.12.22	モアレ二次元物質の物理	越野 幹人	大阪大学
430	R5.4.26	固くて柔らかい粉体でつなぐ宇宙・地球・生物・物理	桂木 洋光	大阪大学
431	R5.6.5	放射光分光で探る遷移金属化合物の電子状態	溝川 貴司	早稲田大学
432	R5.6.6	第一原理計算による磁気構造予測法の開発と応用	有田 亮太郎	東京大学
433	R5.7.7	X線自由電子レーザーを利用した構造解析法の現在と未来	井上 伊知郎	理化学研究所
434	R5.10.6	X線タイコグラフィによるナノ構造可視化の新展開	高橋 幸生	東北大学
435	R5.12.4	新規なフェロイック秩序に起因する現象の研究	木村 剛	東京大学
436	R5.12.7	高压下物質探索の攻略法ー柔らかいものを圧すー	山本 文子	芝浦工業大学
437	R5.12.8	準結晶の磁性と超伝導	佐藤 憲昭	愛知工業大学
438	R6.5.20	器官形成における多細胞のアクティブな物性制御とその役割	奥田 寛	金沢大学
439	R6.7.11	開放系の物理	蘆田 祐人	東京大学
440	R6.7.25	共進化する物理学と人工知能の現在	大槻 東巳	上智大学
441	R6.10.10	超伝導体の集団励起モード:現代の視点から	辻 直人	東京大学
442	R6.10.11	超高压合成における不純物、欠陥制御 -ダイヤモンド及び窒化ホウ素単結晶の高品位化と機能開拓	谷口 尚	物質・材料研究機構
443	R6.10.28	強相関材料の軌道自由度と多機能性	勝藤 拓郎	早稲田大学
444	R6.11.11	XAFSによる層状ケイ酸塩の分析が拓く 小惑星-環境-資源研究の最前線	高橋 嘉夫	東京大学
445	R7.1.16	量子スピンアイスの分数励起	宇田川 将文	学習院大学